

令和7食育関連事業報告一覧

玖珠町

No.	事業名	概要	実施時期	実施計画
1	乳幼児健診・健康相談	乳幼児の健診・健康相談の場において、乳幼児の栄養、離乳食の基本的な指導（離乳食の試食）、個別栄養相談の実施。	通年	場所：くすまちメルサンホール ・4.7か月児健診で離乳食試食と栄養指導を実施（12回） ・11.12か月児健康相談（6回）、2歳児健康相談（6回）で集団栄養指導を実施 ・1歳6か月児健診（6回）、3歳児健診（6回）、年中児健康相談（5回）で希望者に栄養相談を実施
2	自治区栄養教室	自治区からの要望に応じ、栄養教室を実施。食生活改善推進員の調理協力のもと、テーマに沿った献立の試食も実施。	通年	実績：1回 場所：各地区公民館 内容：講話「低栄養・フレイル予防のための食事」と栄養食の試食、調理実習 対象者：8名
3	生活習慣病予防教室	特定健診結果より生活習慣改善の必要がある者を対象にした5回シリーズの教室を実施し、4回目に栄養士による「食事・栄養」の講話に合わせて、食推協の協力のもと野菜のグラム当てゲームを開催。	令和7年12月25日	場所：くすまちメルサンホール 対象者：8名 内容：栄養講話「生活習慣病予防のための食生活」
4	父親学級	出産予定の夫婦を対象に年3回実施。保健師による沐浴指導や妊婦体験、栄養士による妊娠期の食事についての講話と妊娠期向けの食事の試食（持ち帰り弁当の配布）などを実施。	年3回	場所：くすまちメルサンホール 対象者：出産予定の夫婦18名 内容：講話「妊娠期の食事について」 妊娠期向けの食事の提供（お弁当の配布）
5	広報誌掲載（食育情報）	町の広報誌に食に関する情報を掲載。	毎月1日	食や栄養に関する情報を掲載。
6	広報誌掲載（健康レシピ）	町の広報紙に健康レシピを掲載。	毎月1日	食育情報に合わせ、旬の食材を使った健康レシピを掲載。
7	栄養教諭派遣事業	森中央小学校の栄養教諭を各小・中学校に年間2、3回派遣し、学校・家庭・地域の連携により、食に対する関心を深める指導や指導体制の充実など食育の推進に取り組んだ。	通年	町内小中学校において栄養教諭が、児童・生徒への指導及び保護者への啓発活動を実施。19回/年（授業・集会・PTA講演会など）
8	健診結果説明会	特定健診結果により生活習慣改善の必要がある者を対象に説明会を実施。対象者に対し集団栄養指導を実施。	令和7年7月～12月	場所：くすまちメルサンホール他 実績：30回（集団15回、個別15回） 対象者：56名 内容：栄養指導（血圧・糖・脂質を中心とした話）
9	働き世代の健康づくり教室	働き世代を対象に健康教室を実施。運動指導士による講話・運動実践と、栄養士によるミニ栄養講話を実施。	年3回 （8月、10月、1月）	場所：くすまちメルサンホール 実績：3回 対象者：38名 内容：ミニ栄養講話 ①血圧と食塩と野菜 ②ダイエットと食事と野菜 ③血糖値とブドウ糖と食事のコツ
10	食育×玖珠 SYOKUSU	玖珠町の健康課題を改善するための食育イベントを開催。	年2回 （6月・8月）	【6月】 場所：くすまちメルサンホール 対象者：小学生とその保護者 内容：食事バランスの大切さについて 【8月】 場所：トキハインダストリー玖珠センター 対象者：トキハインダストリー来店者・従業員 内容：「空腹時血糖高値」「血圧高値」の該当者割合減少の為、野菜摂取量増加と減塩普及啓発に取り組む
11	高校生への食育	高校生を対象に朝食摂取の啓発活動を行い、朝食摂取率の向上を目指す。	令和7年6月19日	場所：玖珠美山高校 実績：1回 対象者：美山高校の1年生～3年生（336名） 内容：啓発物品の配布
12	食育の日ティッシュ配布	食育ティッシュの配布を行い、食の大切さについて町民へ普及啓発を推進。	令和7年6月19日	場所：豊後森駅周辺 実績：1回 対象者：町民 内容：啓発物品（食育ポケットティッシュ）の配布
13	くすまち健康福祉フェスタ	玖珠町食生活改善推進協議会が野菜のグラム当てゲームと野菜を使ったおやつを配布。来場者へ野菜摂取の大切さの呼びかけ及び、試食の配布。	11月16日	場所：くすまちメルサンホール 実績：1回 対象者：205名 内容：野菜のグラム当てゲーム、野菜を使ったおやつを配布
14	職場で気軽に健康チェック	庁舎内で働く「働き世代」の職員の皆さんに、自身の健康に「関心」を持ってもらい、健康意識・健康問題の改善を図るために実施。	7月8日	場所：玖珠町役場庁舎 実績：1回 対象者：職員52名 内容：ペジチェック、アルコールウオッチ、体組成測定